

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金	小口現金 現金手許有高		運転資金			95,000
預金	富山第一銀行(普通預金)富山南センター支店		運転資金			77,673,870
	富山第一銀行(定期預金)富山南センター支店		運転資金			400,000,000
	富山銀行(普通預金)大沢野支店		運転資金			670,310
	富山銀行(定期預金)大沢野支店		運転資金			60,000,000
	新湊信用金庫 富山支店		運転資金			6,009,136
			小計			544,448,316
事業未収金	富山県国民健康保険団体連合会		利用料			31,234,245
	富山市介護保険課利用者		認定調査利用料			15,000
			小計			7,649,265
			小計			38,898,510
立替金	利用者立替		登録料			1,350
	固定資産税立替金		固定資産税立替金			185,411
			小計			186,761
前払費用	火災保険料		火災保険料			204,652
	機械保険料		機械保険料			17,475
	しせつの損害補償		しせつの損害補償			79,070
			小計			301,197
	流動資産合計			0	0	583,834,784
2 固定資産						
(1) 基本財産						
建物	富山県富山市新村87-2	1988年度	第1種社会福祉事業特別養護老人ホーム太陽苑 第2種社会福祉事業太陽苑デイサービスセンター	348,554,842	280,609,281	67,945,561
	基本財産合計			348,554,842	280,609,281	67,945,561
(2) その他の固定資産						
構築物	富山市新村87-2		空調設備・ボイラー等	24,187,570	18,756,487	5,431,083
車輛運搬具	トヨタ自動車3台、ダイハツ2台、日産自動車1台、三菱大型自動車1台		利用者送迎等	15,540,738	11,522,723	4,018,015
器具及び備品	バット等		入所者等利用等	78,532,913	50,868,826	27,664,087
権利	電話		権利	218,400	0	218,400
ソフトウェア	介護・財務・栄養・給与等		介護・財務・栄養・給与等	5,710,956	3,414,836	2,296,120
(何)積立資産	その他の積立資産		その他の積立資産			50,000,000
	その他の固定資産合計			124,190,577	84,562,872	89,627,705
	固定資産合計			472,745,419	365,172,153	157,573,266
	資産合計			472,745,419	365,172,153	741,408,050
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	業者					5,782,506
未払費用	社会保険料					2,309,704
	労働保険料					66,540
	職員給与					4,390,565
			小計			6,766,809
職員預り金	職員預り金					1,137,964
賞与引当金	賞与引当金					9,145,000
	流動負債合計			0	0	22,832,279
2 固定負債						
長期運営資金借入金	永田メディカルより					30,000,000
	固定負債合計			0	0	30,000,000
	負債合計			0	0	52,832,279
	差引純資産			472,745,419	365,172,153	688,575,771

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の○●には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。